



学校教育目標

「開 拓」創 造・協 力・根 気・健 康

西陵だより



学校だより

No. 5

令和7年12月25日
札幌市立西陵中学校

「継続とは、一日でできないことを続けること」

校長 横川 広志

(終業式では、生徒の皆さんに以下のような話をさせていただきました)

本日で2学期が終了となりますが、終業式の際には「継続」をテーマに生徒のみなさんと一緒に考えるときをもちました。私の目からは今学期を振り返るとき、西陵祭・合唱コンクール等、全校が一丸となって目標に向かった時の西陵中生のパワーは目を見張るものがありました。あれだけの成果は、けっして一日では成しえないものですから、そこに至るまでの粘り強い取組に支えられていることは間違いありません。学校全体としては、西陵中のみなさんが続けることのパワーを存分に発揮することのできた2学期だったと思っています。

さらに西陵中のみなさんが成長するためには「みんなが一緒」という環境ではないときにも粘り強く続けるということ、どれだけ自分自身の日常に応用し、徹底できるかだと思うのです。

表題にした「継続とは、一日でできないことを続けること」これは、松下幸之助(パナソニック創業者)の言葉で、私の座右の銘の一つです。「継続」の部分に自分の具体的な目標と入れ替えても意味がある文になります。私もアレンジして自分を鼓舞するメッセージとして使っています。例えば、「どんなスポーツでも上達のためには、一日でできないことを続けること」「全校生徒の名前をおぼえるには、一日でおぼえられなくても続けること」等です。これを踏まえて「君なら、どんな文をつくりますか？」ということをつづき、これをGoogleフォームで全校生徒に投げかけてみましたところ、多くの生徒が多様なメッセージを回答してくれました。ここでもいくつか紹介させていただきます。

(※終業式の際は、生徒各自の希望により名前を出したり、伏せたりしておりましたが、ここでは一律名前を伏せて学年とコメント内容のみ掲載)

<学習面に関すること>

- ・志望校に合格する(入試で点数を取る)とは、一日でできなくても一日一点を取り続けること(3年)
- ・3年間の学習を頭に入れるためには、一日でおぼえられなくても続けること(3年)
- ・目標の高校に受かるためには、一日で終わらない受験勉強を続けること(3年)
- ・学力をあげるためには、小さいもの(英単語、元素記号、化学式、基礎の部分)を毎日一つずつでも取り組み続けること(2年)
- ・英単語をたくさん覚えるには、一日で覚えきれなくても毎日やり続けること(1年)
- ・ゲームも学習も一日でできるようには絶対ならないので続けること(2年)

<部活や習い事や趣味に関すること>

◎スポーツ系

- ・バドミントンを上達するには、一日少しの時間でもバドミントンに関わることを続けること(3年)
- ・世界一になるためには自分と向き合い、自分と対話をしながら中身のある練習を続けること(2年)
- ・仲間に信頼されるセッターになるためには、一日でできないことを続けること(2年)
- ・試合で勝つには、日々の辛い練習を続けること(2年)
- ・筋トレの効果が一日の中で見られなくても、続けること(3年)

◎芸術系(音楽・絵・書道・演劇…)

- ・芸術を自分に身につけるには、一日で少しずつ少しずつやり方を得続けること→理由:音楽や美術はすぐに上達できるものでなく、日々の積み重ねが大切で段々と上達していくのが面白く、長く続けることができるからです!(3年)
- ・絵を描くのを上達させるには、一日で出来ないことを続けること(3年)
- ・書道で字がうまくなるためには、一日でうまくならなくても続けること(2年)

- ・部活の書道で、先輩たちみたいに上手に書くことができるようにするためには、一日で上手に書くことができなくても続けること（1年）
- ・ピアノとは、一日でできないことをつづけること（1年）
- ・人を感動させる舞台をつくるには、一日で完璧にならなくても続けること（3年）

<仲間関係・信頼関係に関すること>

- ・人からの信頼を得るためには、一日の行動では決して得られない。できないことをできるようになるためには、日々の努力の積み重ねが大切である。（3年）
- ・友達との仲を深めるには、一日で深めることができなくても続けること（3年）
- ・みんなから信頼されるためには、一日で信頼されなくても努力し続けること（2年）
- ・深い絆を築くには、一日で打ち解けられなくても誠実に向き合い続けること（1年）

<どんなことにも！>

◎「継続」の他に、「逆境に負けないこと」、「挑戦・チャレンジ」の意味が入っていて素敵だと思った言葉を各学年から二つずつ紹介してお話しの最後にしたいと思います。

- ・夢とは、一日で実現できないから追いつけること（1年）
- ・どんなことでも、明るくチャレンジを続けること！（1年）
- ・自分が不得意や苦手を感じていることを得意や好きに変えるには、一日で変えられなくても続けること（2年）
- ・人生を楽しく生きるためには、何事にも挑戦し、継続すること（2年）
- ・自分の目標を達成するためには、努力をし続けること（3年）
- ・どんなに負けても挑戦し続けること（3年）

繰り返しになりますが、全校一斉にという場面以外でも一人一人がどれだけ粘り強い継続を自分自身の日常に応用し、実践できるかということが大切と感じます。明日から、冬休みです。「一日でできないことを続けること」に挑戦してみましょう！では、良いお年をお迎えください。

学習アンケート、ICT アンケートの返却について

11月に実施しました「学習などについてのアンケート」「ICTの活用についてのアンケート」個人票を本日お子様にお渡ししました（欠席等で実施していない生徒は除く）。通知表とともに、アンケート結果についてもご家庭でもお子様とご一緒に振り返っていただければ幸いです。

年末年始の学校閉鎖日及び冬季休校日の施行と

勤務時間外の電話対応について

～札幌市教育委員会より～

札幌市教育委員会では、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、札幌市立学校において『年末年始の学校閉鎖日及び冬季休校日の取組』と『転送電話機能（時間外アナウンス）の導入』を実施しております。

それに伴い、本校は「年末年始の学校閉鎖日及び冬季休校日」を12月27日（土）～1月6日（火）とし、学校としての休校日とさせていただきます。（12月27日（土）に活動する部活動もあります。）

また冬季休業中の「転送電話機能（時間外アナウンス）」につきましては、以下のように実施いたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

【冬季休業期間中の通話のできる時間帯】

- ・12月26日（金）～1月14日（水）

平日：8：15～16：45 土・日・祝日：8：30～16：00

※年末年始の学校閉鎖日及び冬季休校日については終日時間外アナウンスとなります。

これらの取組につきましては、札幌市教育委員会教職員課労務係（211-3855）までお問い合わせください。